

鳥取県知事 様

平成28年度鳥取県高校生等奨学給付金受給申請書

私は、鳥取県高校生等奨学給付金の受給を申請するにあたり、次のことに同意します

- ア この申請書に添付する課税に関する書類とするため、就学支援金の確認のために学校へ提出済の書類について、当該学校が代理で写しを添付すること。（県内の高等学校等に限る。）
- イ 生活保護の生業扶助の受給状況について、居住している市町村を管轄する福祉事務所等へ事実確認すること。
- ウ 申請の対象となる高校生等が在籍する高等学校等での教育活動に必要な経費に未納があり、学校長が必要と認めるときは、その受給を学校長が代理して行い、未納額に充てること。
- エ 申請内容や添付資料等を偽り、又は鳥取県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請を重ねて行う等の不正請求によりした場合は、鳥取県の求めに応じ全額を速やかに返還することとなることを承知していること。

1 【申請者（保護者等）】申請者は原則、高校生等の保護者等で、保護者等がない場合は本人とします。

申請者住所	〒	ふりがな	
電話		申請者氏名	Ⓜ
高校生等との関係 ^{※1}	<input type="checkbox"/> 親権者 <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 未成年後見人である里親 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
申請区分に係る誓約 ^{※1}	私の世帯は次の区分に該当することを誓約します。 申請者氏名： _____ <input type="checkbox"/> 平成28年7月1日現在、生活保護法による生業扶助を受給しています。 <input type="checkbox"/> 平成28年7月1日現在、市町村民税所得割非課税であり、かつ、生活保護法による生業扶助を受けていません。 <input type="checkbox"/> 5【世帯員の状況】に記入した丸印のある者については、私が扶養しています。		

※1 高校生等との関係、申請区分に係る誓約は該当するものいずれかに☑をしてください。

2 【対象となる高校生等】

ふりがな		生年月日	平成 年 月 日
氏名		在籍学年	第 学年
在学する学校	名称	(国・都道府県・私)立	
	区分	学校種：高等学校・中等教育校・高等専門学校・専修学校・各種学校 課程：全日制・定時制・通信制	
	住所	(県外の学校のみ)	
高等学校等の在籍履歴	現在の学校	平成 年 月 日～平成 年 月 日	
	在学中に給付金を受給した回数	0回・1回・2回・不明	
	過去に在籍した学校	平成 年 月 日～平成 年 月 日	学校区分 ^{※2}
	在学中に給付金を受給した回数	0回・1回・2回・不明	
	学校名	平成 年 月 日～平成 年 月 日	学校区分 ^{※2}
	在学中に給付金を受給した回数	0回・1回・2回・不明	

※2 学校区分は、学校種（高等学校・中等教育校・高等専門学校・専修学校・各種学校）と課程（全日制・定時制・通信制）について、（ ）の中から選択して記入してください。

3 【振込口座^{※3}】給付金の振込先を記載してください。※原則、申請者の口座とする。

金融機関名	銀行	本店・支店・出張所
預金種別	普通・当座・その他（ ）	
口座番号		右詰め7桁で記入
口座名義（カタカナ）		

※3 ゆうちょ銀行の場合は、他金融機関からの振込の受取口座として利用する際の内容を記入してください。

4 【申請区分】該当する申請区分（太枠部分）に○をしてください。

番号	世帯区分		給付金額	申請区分	添付書類	
1	生活保護（生業扶助）受給世帯		国公立	32,300円		基準日時点において生業扶助を受給していることを証する書類
			私立	52,600円		
2	市町村民税所得割額非課税世帯で、番号1及び3に該当しない世帯	通信制課程	国公立	36,500円		対象となる高校生等の健康保険証の写し
			私立	38,100円		
		上記以外	国公立	59,500円		
			私立	67,200円		
3	市町村民税所得割額非課税世帯で15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる第2子以降の対象となる高校生等がいる世帯で、番号1に該当しない世帯	通信制課程	国公立	36,500円		対象となる高校生等及び15歳（中学生を除く。）以上23歳未満全員の健康保険証の写し
			私立	38,100円		
		上記以外	国公立	129,700円		
			私立	138,000円		

※番号2及び3の区分において、通信制の高等学校等に通う高校生等を含む複数の高校生等がある場合には、通信制の高等学校等に通う高校生等は通信制課程の区分で申請し、通信制以外の高校生等は、番号3の通信制以外の区分で申請してください。

5 【世帯員の状況^{※4}】本人とは、申請の対象となる高校生等のことです。

扶養の有無 ^{※5}	続柄	氏名	生年月日	職業・学校名・学年	給付金の申請の有無 ^{※6} (高校生等のみ記入)
○	本人				有
					<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
					<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
					<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
					<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

※4 この表には本人（高校生等）、本人の保護者等、本人の兄弟姉妹（15歳（中学生を除く。）以上23歳未満で本人と同一の扶養状況にある兄弟姉妹）を記入してください。（祖父母は不要）

※5 申請者（保護者等）が扶養している者について、「扶養の有無」欄に、○印を記入してください。

※6 兄弟姉妹の中で、今年度の本給付金に申請している者がいる場合は、有に☑をしてください。

6 【添付資料の確認】次の書類を添付したか確認し、☑をしてください。

- 【世帯員の状況】欄に記載した本人及び兄弟姉妹全員の健康保険証の写し（生活保護世帯を除く）
- 県外の学校等に在学している場合は、在学等証明書（様式第3号）及び保護者等の申請年の課税証明書。
- 既に学校へ提出した課税書類が県外市町村の発行するものである場合は、基準日以後の住民票の写し。
- 申請者の氏名と振込口座の名義が異なる場合は、申請者と口座名義人が署名した委任状。